

静岡	67	天城山	ピークには別個に万二郎岳、万三郎岳と呼び名があるが、天城山と呼ぶほうが一般的であろう。アセビ、シャクナゲ、ツツジの花がきれいで、ブナ、ヒメシャラの林の中の道が気持ちいい。
	68	沼津アルプス	駿河湾と狩野川との分水嶺が徳倉山、鷲頭山、大平山と連なる小山脉。地元の山好きが沼津アルプスと呼び親しんでいる。小なりといえど歩きがいのある名コース。アップダウンがあっけしんどい。
	69	富士山	日本一の山。頂上に立つと周囲の山がすべて小さく見える。富士山は眺める山であって登る山ではないという説があるが、それは登れない人の負け惜しみ。何回登っても登りがいのある山だ。
	70	塩見岳	南アルプス中部に位置する3000m峰。三伏峠と山頂1時間手前とに山小屋があるから安心。塩見岳の南東に位置する蝙蝠岳は、南アルプス本来の大きさ、山深さを味わわせてくれる、さらなる名山だ。
	71	赤石岳	南アルプスの盟主で、わが国屈指の名山。山がでっかいから山頂に立つのは大変だが、体力・技術・知識をよく養ってチャレンジすれば、相手にとって不足ない充実した登山ができる。
愛知	72	鳳来寺山	702年、文武天皇の勅命により利修仙人が開創した山岳仏教の修験場であった。東端には東照宮もあるという由緒ある山である。山に登り、歴史に親しみ、下れば湯谷温泉が待っている。
三重	73	大台ヶ原山	深山幽谷に恵まれていて、ドライブウエーが最高峰の日出ヶ岳直下まで入っているという都合のいい名山。登山口から最短コースを辿れば40分で山頂に立つ。来年は大杉谷から登ってみる計画だ。
滋賀	74	武奈ヶ岳	比良山系の最高峰である。関西では人気の山。5月上旬はシャクナゲ、6月上旬はベニドウダン、そして秋は紅葉と訪れる人を飽きさせない。山頂からは360度の展望で登りがいのある山だ。
京都	75	愛宕山	筆者は未登。関西在住の山仲間の推薦によってこの山を選定。比叡山と並んで京都市民に親しまれているとか。観光地化されている比叡山とは異なって自然が豊かに残されていて人気が高い。
大阪	76	岩湧山	大阪府から一山、関西の山仲間にも推薦してもらった。頂上の北斜面がカヤの群生地で遠目にベージュ色に見えるという個性的な山。そのカヤは全国重要文化財の屋根葺きに利用されるそうだ。
兵庫	77	六甲山	東京モンが見ても、関西を代表する名山である。西の塩屋から東の宝塚まで約30km連なる山脈の最高点は931m。芦屋川から最高点に立ち、有馬に下るのは、山歩きの名コースといえる。
	78	氷ノ山	兵庫県と鳥取県の県境にそびえる。兵庫県の最高峰。単独行の名登山家として知る人ぞ知る加藤文太郎の青春の山。一度登った日はミソレ混じりの天気だったので、今度は青空の下で山頂に立ちたい。
奈良	79	釈迦ヶ岳	大峰山脈に連なる山々は多く奈良県の山だが、最高峰の八経ヶ岳ではなく、登山口の前鬼に心ひかれることと山容から、あえて釈迦ヶ岳を選んだ。来年は釈迦から山上ヶ岳へと歩く予定。
和歌山	80	烏帽子山	那智大滝を架ける那智川源流の山。大門坂の入り口から登山が始まる。東ノ谷を遊覧して山頂に立つと、下山コースは本谷で、下って出た所に青岸渡寺、那智大社がある。山の靈気をひひしと感じる。
鳥取	81	大山	遠望すると、名山にふさわしい山容だ。南側は南壁、北側は北壁がヨロイのようで、登る足がかりなどないように思われるが、夏の登山道は存外ラクに登れるコースである。
島根	82	三瓶山	大山と並ぶ山陰を代表する名山。初めて三瓶山がわが目に飛び込んできたとき、見上げるようでその大きさにびっくりした。出雲大社、石見銀山と組み合わせると充実した山旅が期待できる。
岡山	83	蒜山	下蒜山1100m、中蒜山1122m、そして最高峰の上蒜山1202mと小気味よく三山が並んでいるのが蒜山。犬狹峠から下、中、上へと三山を縦走すると、充実した山行になること請け合い。
広島	84	弥山	日本三景のひとつ、安芸の宮島にそびえる。登山口には厳島神社があり、新百名山の資格十分。春、アセビが満開の多宝塔尾根に登った。山頂に立って疲れた人にはロープウエーが待っているのが安心。
山口	85	東鳳翔山	江戸時代の資料には方便山とあるそうだ。「ウソも方便」のアレである。山名の由来だけでも魅力がある。山頂から見下ろす山口盆地は箱庭のようで、登るのが楽しみだ。
徳島	86	剣山	笹原の美しい名峰である。見ノ越までバス、西島神社までリフトを利用してと45分で山頂に立てるといって最高の名山だ。毎回雨に降られていたので、来年こそ青空を待っている。
香川	87	飯野山	うちのカミさんの故郷の山。だから選んだ訳ではない。讃岐富士とも呼ばれる均整のとれた山容、低さが故にファミリー登山できる親しみやすさ。遠くから訪ねた帰りは金毘羅さんに寄り道を。
愛媛	88	石鎚山	西日本の最高峰。宗教登山のメッカであるのは名山の証し。一ノ鎖、二ノ鎖、三ノ鎖という修行場があるが、すべて巻き道があるので心配はない。弥山頂上でストップ、天狗岳はバスしたほうが賢明だ。
高知	89	稻叢山	四国の山だけあってこの山にも平家伝説がある。高知市の山好きがよく登る山と聞いて、新百名山として登ってみることにした。4畳ほどの一枚岩の頂上からの眺望に期待している。
福岡	90	英彦山	出羽の羽黒山、大和の大峰山と並ぶ、日本三大修験道場とされる霊山である。聖域として守られてきただけに自然が豊かに残されているのが魅力。「英」は発音せずに「ひこさん」と読む。
佐賀	91	黒髪山	陶器で有名な有田町や伊万里市の背後に連なる黒髪山地の主峰である。登山コースはよく整備されているが、コースによっては岩場があるのでご用心を。桜の花咲くころに訪ねたい。
長崎	92	普賢岳	普賢岳、国見岳、妙見岳などの総称が雲仙岳。90年11月の大爆発で平成新山もできた。長崎を代表する名山である。仁田峠のミヤマキリシマはすばらしい。花の季節に温泉と併せてプランしたい。
熊本	93	阿蘇山	山群の総称が阿蘇山で、最高峰は高岳1592mである。仙酔峡から仙酔尾根に登るのがお勧めコース。仙酔峡のミヤマキリシマも満開になるとすばらしい。車が無数に出て大渋滞する。
大分	94	由布岳	豊後富士と呼ばれる秀麗な山容が魅力。由布岳といえば由布院温泉だが、筆者は3度登っているのに、1度も泊まったことがないので、来年は由布院温泉に泊まったの登山を計画している。
	95	久住山	坊ガツルあり、法華院温泉あり、ミヤマキリシマありの名山。九重山群の主峰である。やまなみハイウェイで容易にアプローチできるためか、観光登山者が多い。それがこの山の魅力の証明と言える。
宮崎	96	祖母山	久住山に比し、登山者は少ない。深田百名山でなければ、さらに少なくなるのではないかと思うほど奥深くて地味な山だが、それこそこの山の魅力。5月初めに咲くアケボノツツジは一見の価値がある。
	97	高千穂峰	霧島連山の一峰。山頂に天ノ逆鉾があり、天孫降臨の山として伝えられるのだから歴史は古い。非常に秀麗な山で、ミヤマキリシマの本家。坂本龍馬がおりょうさんと新婚旅行で登った山でもある。
鹿児島	98	開聞岳	この山ほど均整のとれた円錐形の山はない。海からすくくと立ち上がる姿もいいし、早咲きの菜の花畑に浮かぶさまもいい。登山道がらせん状に開かれているのも面白い。山頂からは360度の眺望だ。
	99	永田岳	標高は主峰である宮之浦岳にかなわないが、山容は日本アルプス級で登高意欲をそそる。ハードな山だが、宮之浦岳から永田岳への縦走は充実した山行のはず。
沖縄	100	於茂登岳	八重山諸島の中心の島、石垣島にそびえる沖縄県の最高峰。パイナップル畑の上に浮かぶ。登山道は亜熱帯特有の常緑樹のジャングルの中に開かれている。遠征気分、探検気分を味わえる。